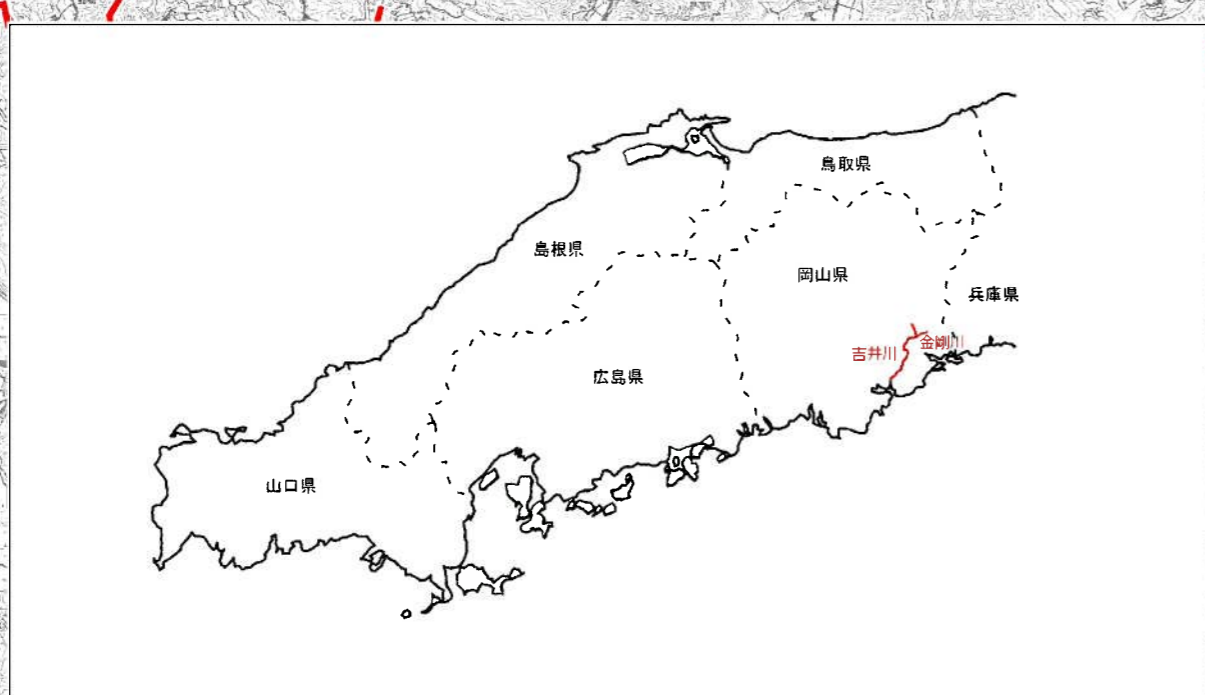
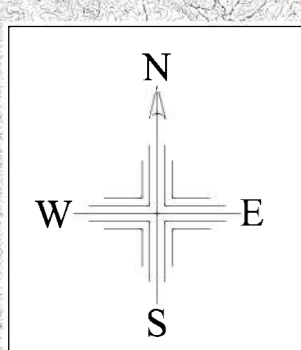


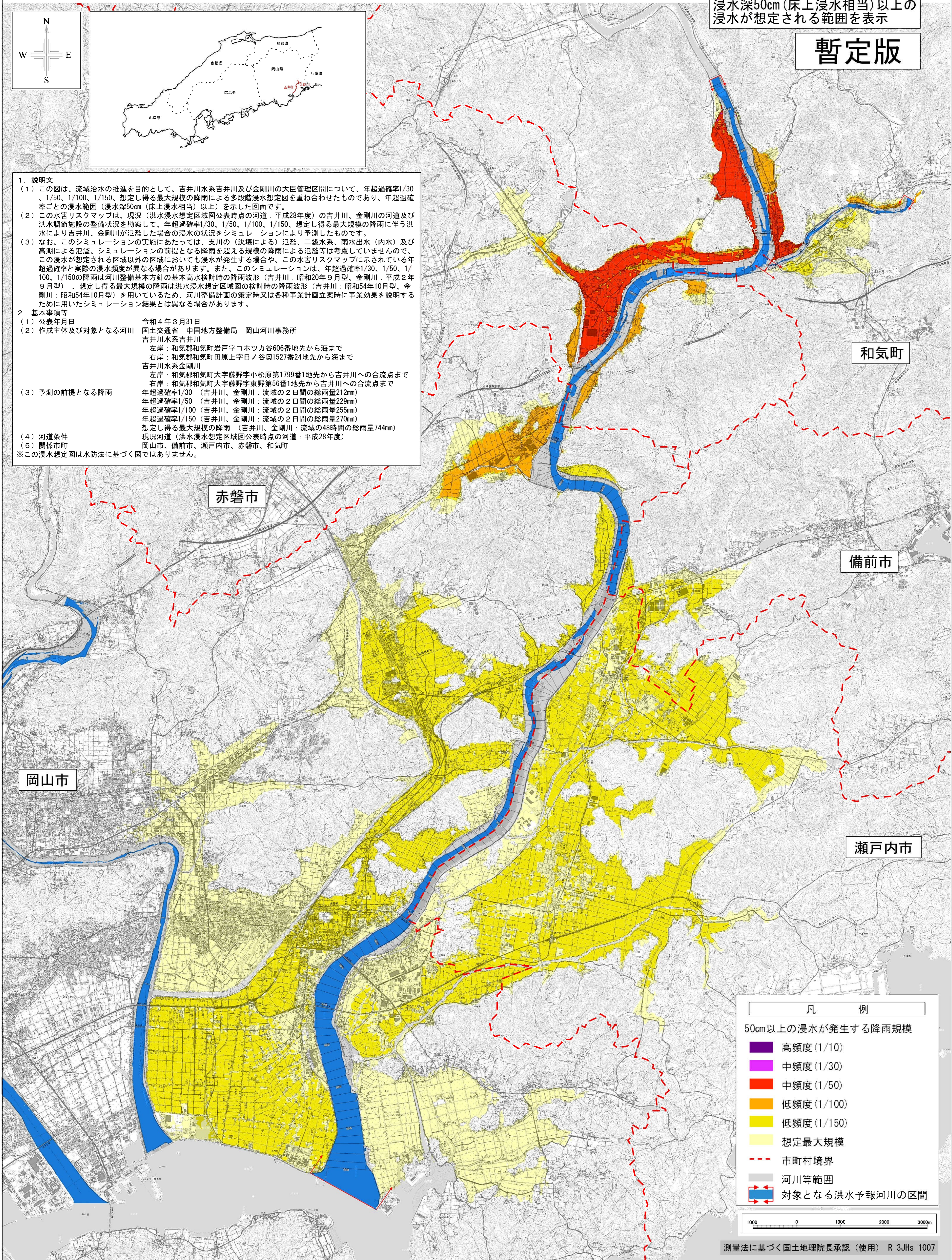
吉井川水系 国管理河川からの氾濫を想定した水害リスクマップ【現況河道】

浸水深50cm(床上浸水相当)以上の浸水が想定される範囲を表示

暫定版



1. 説明文
- (1) この図は、流域治水の推進を目的として、吉井川水系吉井川及び金剛川の大匠管理区間について、年超過確率1/30、1/50、1/100、1/150、想定し得る最大規模の降雨による多段階浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲（浸水深50cm(床上浸水相当)以上）を示した図面です。
 - (2) この水害リスクマップは、現況（洪水浸水想定区域図公表時点の河道：平成28年度）の吉井川、金剛川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/30、1/50、1/100、1/150、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により吉井川、金剛川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、二級水系、雨水出水（内水）及び高潮による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫等は考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、この水害リスクマップに示されている年超過確率と実際の浸水頻度が異なる場合があります。また、このシミュレーションは、年超過確率1/30、1/50、1/100、1/150の降雨は河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（吉井川：昭和20年9月型、金剛川：平成2年9月型）、想定し得る最大規模の降雨は洪水浸水想定区域図の検討時の降雨波形（吉井川：昭和54年10月型、金剛川：昭和54年10月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
2. 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和4年3月31日
 - (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所
吉井川水系吉井川
左岸：和気郡和気町岩戸宇コホツカ谷606番地先から海まで
右岸：和気郡和気町田原上宇日ノ谷奥1527番24地先から海まで
吉井川水系金剛川
左岸：和気郡和気町大字藤野宇小松原第1799番1地先から吉井川への合流点まで
右岸：和気郡和気町大字藤野宇東野第56番1地先から吉井川への合流点まで
 - (3) 予測の前提となる降雨
年超過確率1/30（吉井川、金剛川：流域の2日間の総雨量212mm）
年超過確率1/50（吉井川、金剛川：流域の2日間の総雨量229mm）
年超過確率1/100（吉井川、金剛川：流域の2日間の総雨量255mm）
年超過確率1/150（吉井川、金剛川：流域の2日間の総雨量270mm）
想定し得る最大規模の降雨（吉井川、金剛川：流域の48時間の総雨量744mm）
現況河道（洪水浸水想定区域図公表時点の河道：平成28年度）
 - (4) 河道条件
 - (5) 関係市町 岡山市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気町
- ※この浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。



和気町

赤磐市

備前市

岡山市

瀬戸内市

凡 例	
50cm以上の浸水が発生する降雨規模	
高頻度(1/10)	中頻度(1/30)
中頻度(1/50)	低頻度(1/100)
低頻度(1/150)	想定最大規模
市町村境界	河川等範囲
対象となる洪水予報河川の区間	

